

説明：

預言者ムハンマドが複数の妻を娶っていた主要な原因を分析します。前半：人類に対する模範と、知識の温存。

より IslamReligion.com

掲載日時 11 Jun 2012 - 編集日時 11 Jun 2012

カテゴリ：[記事](#) > [預言者ムハンマド](#) > [彼の伝記](#)

序論



欧米人の大半は、一夫多妻を邪悪なものであり、その実践を不道德なものであると見なします。彼らはあらゆる時代と社会にはそれぞれ独自の基準があることを認識すべきだと嘯きますが、彼ら自身も自らの社会と時代に準じた偏った見方で判断を下すという自己矛盾に陥っています。

ムスリムにとって、道徳性の基準は神の啓示であるクルアーンとスンナによって定められたものであり、現在普及している近代的観点に基づいたものではありません。また、ユダヤ教、キリスト教、そしてイスラームによって等しく尊敬されているアブラハム、モーゼ、ヤコブ、ダビデ、ソロモンを始めとするヘブライの偉大なる父祖たちは誰もが認めるように、みな一夫多妻でした¹

。結婚をしなかったイエスの例を持ち出すことは関連性のないことです。それに彼は一夫多妻を容認していました。なぜヘブライの預言者たちが複数の妻を娶っていたのかについては、彼らの人生はその大半が知られていないため、明らかではありません。しかし、その詳細が保存されている預言者ムハンマドの伝記を詳しく調べてみると、一夫多妻の原因が分かってくるのです。

1. 完全なる模範

ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）は最後の預言者であり、人類全体への慈悲、そしてあらゆる時代に適する完全な模範です。彼は25歳まで貞節な人生、次に寡婦との一夫一婦の人生、そして50歳からは一夫多妻の人生を送り、世界への模範を示しました。彼は若い女性、高齢の女性、寡婦、離婚歴のある女性、陽気な女性、感情的な女性、部族長の娘たちや、元奴隷とも結婚しました。彼は人生の提供する多様性の完璧な模範でした。

2. 宗教教育、預言者の私生活の保存

預言者の妻たちには、「信仰者の母」という敬称が与えられており、彼女らは預言者の生前と死後における宗教学者であり、また特に信仰する女性たちを導いた精神的指導者でもありました。イスラームでは、清浄、月経、沐浴、礼拝、齋戒、巡礼、授乳、証言などを始めとした、女性たちに特別な規定が数多くあります。女性に限定された法も伝達されなければなりません。自然なことに、女性たちはこれらの事柄について、預言者の妻たちにより気軽に質問することが出来ました。それに加え、預言者の家族は結婚生活、家族の養育、女性の精神性についても女性たちを指導していました。預言者の死後、人々は預言者の妻たちに、預言者のもたらした家族生活の理想について問い合わせたのです。

預言者は異なる部族と婚姻関係を結ぶことによって、彼らにイスラーム的知識を広める扉を開きました。預言者の妻たちは、彼女らの部族にイスラーム知識を広めました。例を挙げると、(預言者の妻の一人)アーイシャの知識は彼女の姉妹ウンム・クルスーム、義理の兄弟アウフ・ブン・ハーリス、甥のカーシムとアブドッラー、姪のハフサとアスマーなどによって学ばれました。ハフサの知識は彼女の兄弟アブドッラー・ブン・ウマル、その息子ハムザ、そしてその妻サフィーヤによって伝達されました。(預言者の妻の一人)マイムーナの生徒には彼女の甥であり、クルアーン注釈の権威として有名なアブドッラー・ブン・アッバースがいました。(預言者の妻の一人)ウンム・ハビーバは彼女の兄弟であるムアーウィヤとウトバ、そして甥と姪に知識を伝えました。このように「信仰者の母」が、知識の伝達者となったことを見出すことが出来るのです。

Endnotes:

1 バイブルによると、

アブラハムには3人の妻(創世記16:1、16:3、25:1)、

モーゼには2人の妻(出エジプト記2:21、18:1-6、民数記12:1)、

ヤコブには4人の妻(創世記29:23、29:28、30:4、30:9)、

ダビデには最低でも18人の妻(第一サムエル記18:27、25:39-44、第二サムエル記3:3、3:4-5、5:13、12:7-8、12:24、16:21-23)、

ソロモンには700人の妻(第一列王紀11:3)がいたとされています。

この記事のウェブアドレス:

<http://www.islamreligion.com/jp/articles/358>

Copyright © 2006-2011 www.IslamReligion.com. All rights reserved.